（別添資料１）

事業所名　ぷくぷく

支援プログラム（参考様式）

作成日　令和7 年　2 月　1 日

法人（事業所）理念		こどもの心と気持ちを大切にし、常に適切な支援を心掛け、褒められることの喜び、そして、みんなで過ごすことの楽しみを見いだし、笑顔で家族のもとへ引き渡す。		
支援方針		○否定的な声かけをせず、肯定的な声かけを徹底する。 ○良いところに目を向けるよう心掛け、こどもたちの良いところを伸ばす。 ○様々な体験機会を日々計画、提供し、こどもたちの人生を豊かにする。 ○できないところだけをサポートし、こどもたちのできることを増やす。 ○こどもたちが自分で選択する場面を用意し、意思の形成を促す。		
営業時間		9時30分　～　18時30分	送迎実施の有無	あり
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	「自分で行う経験」を奪ってしまわないためにも最低限のサポートを意識して行うことで、身辺自立が促せるようサポートさせていただきます。		
	運動・感覚	運動系の活動を通して、身体の使い方や身体を動かす楽しみを感じられるようサポートさせていただきます。		
	認知・行動	児童の行動から背景を考え、理想的（適切）な行動をとれるためにはどんなアプローチが必要かを日々話し合いながらサポートさせていただきます。		
	言語 コミュニケーション	気持ちの表出がしやすいように、各児童にとってより良い環境作りに専念します。また、声での言語に限らず、表情等からも気持ちが読み取れるよう日々観察をし、非言語でのコミュニケーションに関してもサポートさせていただきます。		
	人間関係 社会性	活動やゲームを通して、ルールや順番を守る、お友達と協力する、感情のコントロール等の経験を重ねる中で助言等のサポートをさせていただきます。		
家族支援		兄弟児も含めた子育てに関する困りごとの相談にのります。 父母会の開催や、勉強会の開催を継続して行います。	移行支援	学校や保育園等と連携をとりながら支援を行います。 将来も見据えた課題等の把握に努め、その課題に取り組み、卒業時には引き継ぎがスムーズの行えるよう取り組んでいきます。
地域支援・地域連携		外出の活動の際は、近所の公園等の社会資源を積極的に活用します。 近所の学校からの実習生等を受け入れることで交流の場を設けます。	職員の質の向上	各研修への参加、また、研修参加者による社内周知を徹底し、1年を通して勉強会を行います。
主な行事等		・季節ごとのイベント（クリスマス会等）　・お誕生日会　・クッキング　・おでかけ　・水遊び　・父母会　・勉強会　等		